

「R 1 容器の小宇宙 (2)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

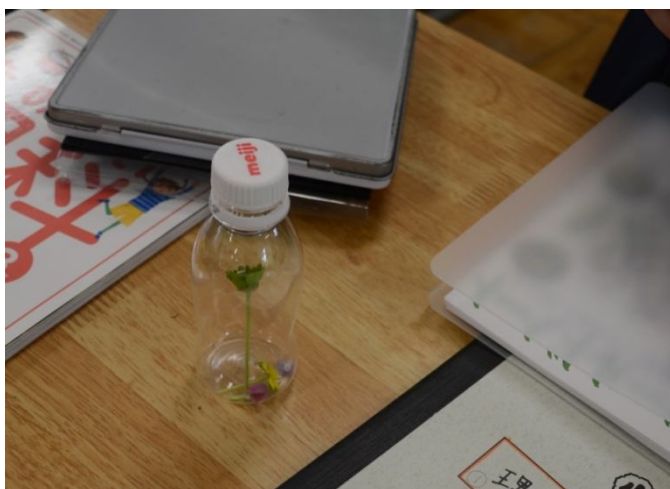
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

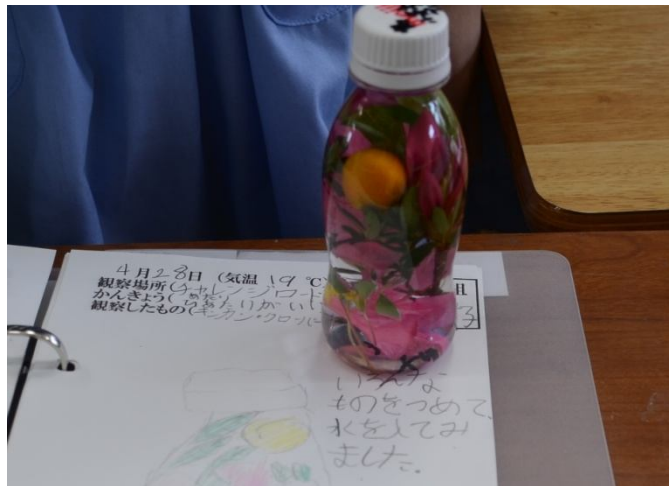
R-1 (乳酸菌飲料) の透明PETボトルは、容量が120mlと小さく、子どものポケットにも入るので、ちょっとした自然観察には誠に重宝する。虫が好きな子どもは虫を、花が好きな子どもは花を入れる。私の場合、基本的にはそのまま持ち帰らせて、「家の人にも見せてあげましょう」と言うことにしている。



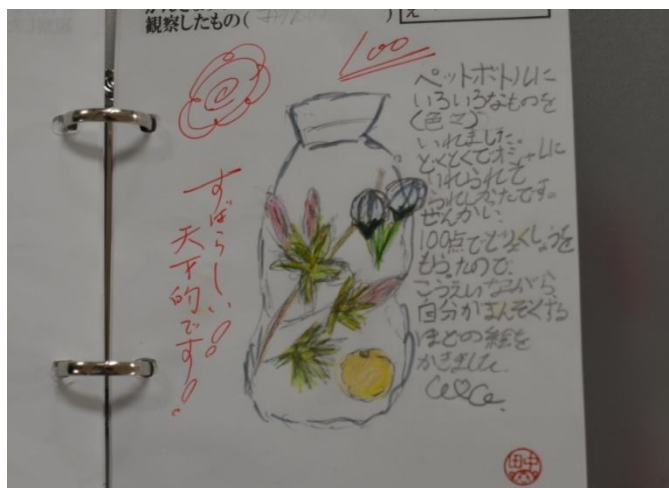
不思議なことに、子どもたちはこの容器に植物と一緒に水を入れたがる。理由もいろいろで「きれいに見えるから」「新鮮なように」「花が枯れないように」などいろいろだ。これも3年生らしい発想なので、私は特に禁止せずに好きなようにさせている。



そのまま教室に持ち込んで、フィールドノート (自然観察専用のノート) に観察記録を書く子どももいる。この子の容器の内容は、やや控えめようだ。



この子どもの容器は「豪華絢爛」だった。ツツジの花と葉、ヘビイチゴの実、ナズナ、それにキンカンの小さな実まで入れて、更に水に浸かっている。大人から見れば「なんだこりゃ?!」という「不思議な物体」なのだが、持ち主の子どもは、さも大切そうにしている。子どもにとっては、これも一つの小宇宙なのだ。



観察カードもすばらしい。植物のスケッチだけでなく、容器まで描かれている。自分で採集したものが一つの「作品」になったことの喜びが伝わってくる。

本校の理科室にはこの容器の在庫が常に500個ほどある。時々学年だよりも、このような文章を載せて、寄付の協力を呼びかけている。特に金曜日に出すと効果的で、月曜には一気に数百個集まることもある。

○「R1 容器」「LG21 容器」寄付のお願い

・自然観察や発芽の実験に、「R1」「LG21」(乳酸菌飲料)の容器をたくさん使います。もしご家庭で飲用されていたら、「よく洗って」「よく乾燥させて」「蓋もいっしょに」学校に持たせてください(匂いがいいことを確認してください)。どうぞよろしくお願いいたします。いくつあっても有難いです。

※容量120ml程度の類似の製品の容器も可です。